第 422 回昭和医科大学学士会例会　演題募集要項

第 422 回昭和医科大学学士会例会（薬学部会主催）を下記のとおり開催いたします。

開 催 日 時 ：　2026 年 12 月 12 日（土）（午前・午後開催の予定）
会　　場　：　昭和医科大学 1 号館 7 階講堂
演題受付期間：　2026 年 11 月 9 日（月）～11 月 20 日（金）（締切厳守）

1. 発表種別は以下 2 種類になります。
   1）一般演題　　2）学位論文内容発表

2. 昭和医科大学学士会ホームページから 1）と 2）の 2 点をダウンロードして下さい。
   1）演題募集要項（pdf）　　2）例会演題申込書 兼 抄録用紙（word）（種別共通）

3. 抄録は、指導教員チェック後の内容を演題申込書内に入力のうえ、ご提出ください。
   1）演題名には専門用語等の略語ではなく日本語の正式名称を記載してください。
   例。「急性呼吸促迫症候群（ARDS）と肺保護換気戦略」
   専門分野以外の者にもわかりやすいように、すべての略語を対象とする。
   2）演題名において、「当科の」より「昭和医科大学病院〇〇〇科の」の表記を推奨します。
   3）演者所属表記についてですが、【研究成果の発表等の所属の記載は、大学院研究組織の所属を記載する】という大学の方針により、2024 年度から大学院所属者は講座・部門ではなく、研究科・分野名を記載してください。その後に、複数所属先を記載しても構いません。
   （※ 演題募集要項 PDF の 3 頁以降に表記例あり）
   4）発表抄録の内容が論文としていずれかに掲載済みまたは掲載予定の場合は、抄録用紙内の該当項目に掲載誌情報等を記載してください。
   5）発表抄録の内容が論文としていずれかに掲載済みまたは掲載予定の場合は、【重複掲載】となることを避けるために、「昭和医科大学雑誌」には**抄録本文**は掲載いたしません。
   ただし、発表歴は掲載いたします。
   6）「昭和医科大学雑誌（和文誌）」に抄録本文または発表歴を掲載いたします。
   7）ご提出いただいた全抄録は、会員および学内向けの告知用および当日資料として使用（配布）いたします。
   8）例会発表後の差し替えは出来ません。

4. 演題申込書に必要事項および抄録を入力し、メールに添付して送信して下さい。
   メールの件名は「**第 422 回例会演題申込**」としてください。
   【送信先：gakushikai-b@ofc.showa-u.ac.jp】
   受付完了メールを送信しますので必ずご確認ください（自動返信ではありません）。
   同期間に、423 回・424 回の演題申込みも受付しますので、メール件名等ご注意ください。

5. 例会はすべて口頭発表（スライド使用発表）となります。

一般演題	発表時間 8 分	質疑応答時間 2 分
学位論文内容発表	発表時間 12 分	質疑応答時間 3 分

なお、発表を英語にて行う場合（留学生）は、申込書内備考欄に記載してください。

◆**薬学部主催例会**では、**演者各自の PC にて**発表を行っていただきます。また、照明および質疑応答マイク担当者も演者所属教室内にてご準備ください。

6. 演者および共同演者は、全員当学会会員でなければなりませんので、未入会の方は学士会ホームページから申込書をダウンロードし入会手続きをして下さい。会費の納入をもって入会と致します。（大学院生は学部学生ではなく、「一般用」入会申込書になります。休職中は「常勤職員用」入会申込書で、備考欄に休職中と記載してください。）
https://www10.showa-u.ac.jp/~gakushikai/registration/registration.html

7. 対象の方には「発表証明書」を**【閉会の挨拶】終了後**に、会場内でお渡しいたします。

8. プログラムの編成（発表順）は演題受付〆切後に決めます。

9. プログラムの編成の様子は、**今年度上半期の**開催済例会プログラムをご参照ください。
https://www10.showa-u.ac.jp/~gakushikai/meeting/meeting.html

10. 学位申請関連・学位論文に関して、研究科所属確認は、昭和医科大学学事部**大学院課**にお問い合わせください。（大学院課：03-3784-8793　　daigakuin@ofc.showa-u.ac.jp）

◆大学院課から薬学研究科への学位申請予定者には、例会用「抄録」とは別に、発表内容の「要旨」の提出が求められます。

昭和医科大学学士会　事務局
Tel：03-3784-8074　　Fax：03-3784-7444
e-mail（例会用）：gakushikai-b@ofc.showa-u.ac.jp
http://www10.showa-u.ac.jp/~gakushikai/gakushikai.html

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◆追記：氏名・所属名などの確認検索先の紹介

1）学内情報共有基盤のアドレス帳
学内所属者の氏名、所属先、メールアドレスが登録されています
（時に、所属・肩書が過去の情報も掲示されていることもあるので注意）

2）大学ホームページ・各研究科サイトにおいて【研究内容一覧 PDF】があり、その一覧の中に研究科教育職員名が記載されています
https://www.showa-u.ac.jp/education/

3）シラバス（大学ホームページ－教育－各学部サイト）
教員名で検索可能。検索結果の科目内詳細内にて、教員名・所属講座名を確認できます

4）上記で［研究科教育職員］であるか確認できなかった場合、大学人事部（申請・認定、資格証明シール配布）に問合せをしてください

5）研究科所属表記の不明点は大学院課（医・歯・薬）・長津田校舎事務（保）・富士吉田校舎事務に問合せをしてください

6）研究科教育職員の職員証には【マル合】【合】【可】いずれかのシールが貼付されています



◆表記例

［研究成果の発表等の所属の記載は、大学院研究組織の所属を記載する。］という大学の方針により、2024 年度から学士会の学術集会において所属表記を統一します。

1）大学院生

	記載例
大学院生	昭和医科大学大学院医学研究科医科薬理学分野
	昭和医科大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
	昭和医科大学大学院薬学研究科薬物治療学分野
	昭和医科大学大学院保健医療学研究科医系基礎・専門・教育分野

2）研究科教育職員　（マル合・合・可　有資格者）

	記載例
研究科 教育職員	昭和医科大学大学院医学研究科循環器内科学分野
	昭和医科大学大学院歯学研究科歯周病学分野
	昭和医科大学大学院薬学研究科薬剤疫学分野
	昭和医科大学大学院保健医療学研究科遺伝カウンセリング分野
富士吉田教育部・ 研究所などの 有資格者	資格内容・エントリーする内容によっての併記例 1）昭和医科大学大学院医学研究科顕微解剖学分野 2）昭和医科大学富士吉田教育部

3）研究科教育職員ではない教員

	記載例
医・歯・薬学部	昭和医科大学医学部外科学講座呼吸器外科学部門 昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門 昭和医科大学薬学部基礎薬学講座腫瘍細胞生物学部門
保健医療学部	昭和医科大学保健医療学部看護学科 昭和医科大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 昭和医科大学保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻 昭和医科大学保健医療学部保健医療学教育推進室
富士吉田教育部	昭和医科大学富士吉田教育部

4）研究科教育職員ではない方　助教（医科）（歯科）（薬科）、病院職員 等

	記載例
助教（医科）・助教（歯科）・助教（薬科） その他の教室所属者	昭和医科大学医学部内科学講座消化器内科学部門 昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門 昭和医科大学薬学部病院薬剤学講座
研究所　所属	昭和医科大学先端がん治療研究所
非常勤医師	昭和医科大学病院麻酔科
看護師	昭和医科大学病院看護部
放射線技師	昭和医科大学横浜市北部病院放射線技術部
作業療法士	昭和医科大学藤が丘ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院リハビリテーション室
臨床研修医	昭和医科大学江東豊洲病院医師臨床研修センター
臨床研修歯科医	昭和医科大学歯科病院教育支援室
臨床研修薬剤師	昭和医科大学藤が丘病院統括薬剤部

5）学部生　　記載例：昭和医科大学医学部医学科 5 年生　（学科も記載）

6）その他

	学内所属	表記に際して
名誉教授	大学直属	発表（研究）内容とかかわりがあった（所属していた）時の講座・部門名 上記 4）参照
特任教授	研究科所属（有資格者） 学部所属または病院診療科所属	上記 2）参照 上記 4）参照
客員教授・兼任講師・客員講師	学部所属または病院診療科所属	上記 4）参照
特別研究生	研究科所属	上記 1）大学院生と同じ
普通研究生	研究科採用だが・・	上記 4）参照、本勤務先でも構わない

7）2024 年度からの変更例

①変更前：学位論文内容発表に申込み

「糖尿病モデルマウスにおける・・・・の関連性」

【筆頭演者】富士 二郎 [1,2,3)]

【共同演者】富士 花子 [2,3)]，富士 一郎 [2,3)]

[1)] 昭和医科大学大学院医学研究科医学専攻（医科薬理学分野

[2)] 昭和医科大学医学部薬理学講座（医科薬理学部門）

[3)] 昭和医科大学薬理科学研究センター

②**変更後**：学位論文内容発表に申込み

「糖尿病モデルマウスにおける・・・・の関連性」

富士 二郎 [1,2)]，富士 花子 [2,3)]，富士 一郎 [1,2)]

[1)] 昭和医科大学大学院医学研究科医科薬理学分野

[2)] 昭和医科大学薬理科学研究センター

[3)] 昭和医科大学医学部薬理学講座医科薬理学部門

左記のケース

大学院生
富士 二郎

研究科指導教員
富士 一郎

研究科教育教員ではない教員
富士 花子

1)・・の割振りは登場順